

# 横浜吉田中同窓会会報

(発行人 横浜吉田中学校同窓会 発行日 令和3年3月25日)

令和3年3月3日、母校の体育館で同窓会が主催する第6回落語観賞会が開催されました。コロナ禍の緊急事態宣言の中でしたが生徒さんや学校側の熱意と関係者の尽力で今春卒業する155名の3年生の皆さんに『落語を聴く会』をプレゼントすることが出来ました。

当日は桂歌丸師匠門下の桂枝太郎師匠と前座の三遊亭あら馬さんが出演されました。まず初めに枝太郎師匠から『落語は想像力を豊かにする知的な芸』で『一人で何役もこなす小道具も一本の扇子と手ぬぐいで演じる古典芸能』でありますと簡単なレクチャアがあり、続いて扇子を使って蕎麦の食べ方を稽古する体験落語を楽しみました。



(扇子片手に蕎麦食いを熱演する3年生)

初めて高座で蕎麦食いを演じる仲間に会場ではどっと笑いが起こり落語を聴いたことのない生徒さんが多かった中で一同が笑いに包まれた瞬間でした。

簡単なレクチャアが終わると高座には前座の三遊亭あら馬さんが上がって新作落語『動物園』を一席。トラの着ぐるみを着て動物園のアルバイトをする男が繰り出す可笑しさと会場に大きな笑いを誘っていました。



最後高座に上った枝太郎師匠は小気味のいい話芸で

『初天神』を熱演し、天神様の縁日でおねだりする子どもとダメ出しする親との駆け引きが何とも可笑しく会場は賑やかな笑いの連続となりました。



落語会が終わった後今回初めて高座をバックに集合写真を撮りました。



(この春巣立ちする3年生の皆さんです)

例年桂歌丸師匠のご縁で当同窓会が主催する落語会ですが、3年生へ卒業記念として心に残る体験の一つとなれば幸いです。今回はコロナ禍で開催が危惧されましたが、無事に執り行うことができてたことに関係者の皆様には心から感謝申し上げます。(同窓会会長中村宣吉談)

(同窓会 HP: 横浜吉田中学校 検索 Y・YNET 検索)